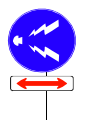


# 全ての学科教習勉強用問題8

- 問題 1 路面電車を追い越そうとする時は、その左側を通行しなければならない。
- 問題 2 原動機付自転車に乗る時は、必ず自動車損害賠償責任保険が責任共済に加入する必要がある。
- 問題 3 緊急自動車を運転する時は、その自動車の運転に必要な運転免許の他に、運転経験年数や年齢について特別の資格が必要である。
- 問題 4 この図(後方から見たもの)のように、運転者が腕を車の外に出して、ひじを垂直に曲げた場合は右折することを表している。
- 問題 5 定期点検は、タクシー、ハイヤーなど事業用自動車や自家用の大型自動車は1ヶ月ごとに、それ以外のレンタカーや自動車は6ヶ月ごとに点検し、必要な整備をしなければならない。
- 問題 6 自動二輪車のエンジンを止め押し歩いて歩いても、側面付きのものは歩行者とはみなされない。
- 問題 7 長時間運転する時は、2時間に一回は休息をとるのがよい。
- 問題 8 大型貨物自動車、特定中型貨物自動車の日常点検は、運転する前に1日1回点検しなければならない。
- 問題 9 前車を追い越そうとしたら、自車に気付かず右に進路を変えてきたので警音器を鳴らしながら追い越しをした。
- 問題 10 この標識は自転車専用道路を表している。
- 問題 11 道路に面したガソリンスタンドに入るために歩道を横切る場合には、歩行者がいなくてもその直前で一時停止しなければならない。
- 問題 12 このように矢印の交通に対する警察官の手信号の意味は、信号機の赤信号と同じである。
- 問題 13 横断歩道や自転車横断帯に近づいた時に横断しようとする歩行者や自転車がいなくても、必ず徐行しなければならない。
- 問題 14 高速道路での本線車道は、加速車線、減速車線、登坂車線、路側帯と路肩を除く通常高速走行する部分をいう。
- 問題 15 この標示は、前方が優先道路であることを表している。
- 問題 16 中型免許を受けている者は、普通自動車と大型特殊自動車を運転できる。
- 問題 17 前車を追い越そうとしたら、自車に気付かず右に進路を変えてきたのでやむを得ず警音器を鳴らした。
- 問題 18 タイヤの空気圧は、ウェア・インジケータなどにより点検するのがよい。
- 問題 19 大型自動二輪車や普通自動二輪車を運転して交差点を右折する場合、あらかじめできるだけ道路の中央に寄り、交差点の中心の外側を徐行して進行しなければならない。
- 問題 20 方向指示器の合図と合わせて、手による合図は行ってはならない。
- 問題 21 自家用の大型自動車は、1年ごとに定期点検を実施し、必要な整備を受けなければならない。
- 問題 22 大型自動二輪車や普通自動二輪車でも、同乗者用の座席のないものは二人乗りできない。
- 問題 23 同一方向に進みながら進路を変える時の合図は、変えようとする時の3秒前に行う。
- 問題 24 このような標示のある車両通行帯では、矢印のとおりA側からB側へ進路を変更してもよい。
- 問題 25 片側が転落の恐れのある谷になっている狭い道では、上り下りに関係なく谷側を通る車が、山側を通る車に道を譲らなければならない。
- 問題 26 二輪車を運転する時は、工事用安全帽を乗車用ヘルメットとして使用してはならない。
- 問題 27 長い下り坂をオートマチック車で通行する時は、ギアの変速が自動的に行われ、エンジンプレーキが活用できないので、フットブレーキ(足ブレーキ)を頻繁に活用するのがよい。
- 問題 28 中央分離帯のある高速自動車国道の本線車道では、大型乗用自動車、中型乗用自動車の法定最高速度は、時速80キロメートルである。
- 問題 29 この標識は平日の午前7:30から午前9:00までの間、矢印の方向以外に進行することはできない。
- 問題 30 大地震が発生して避難する時はエンジンを止め、エンジンキーを抜いて窓を閉めてドアロックする。
- 問題 31 車を運転する時は、絶えず前方に注意をするとともに、ミラーなどにより周囲の交通の状況に目を配ることが大切である。
- 問題 32 自動車を停止させる時は、むやみにブレーキを使わず、なるべくアクセルの操作で徐々に速度を落としてから止まるのがよい。
- 問題 33 二輪車のエンジンをかけたままであっても、押して歩けば歩道を通行してもよい。
- 問題 34 この標識のある交差点で停止線がない時は、交差点の直前で停止しなければならない。
- 問題 35 路面が濡れている所でブレーキをかける時は、ブレーキペダルを強く一気に踏み込むのがよい。
- 問題 36 交通整理が行われていない道幅が同じような交差点では、路面電車が左方からくる車がある時は、その路面電車や車の進行を妨げてはならない。
- 問題 37 自動車から離れる時は、オートマチック車はチェンジレバーを「P」に入れそれ以外の車は、平地はバックギア、上り坂ではローギアに入れておくのがよい。

- 問題 38 内輪差とは、ハンドルを左に切った時の「ハンドルのあそび」のことである。
- 問題 39 車両通行帯のあるトンネルの中では追い越しをすることができる。
- 問題 40 優先道路を通行している場合であれば、交差点やその手前30m以内の場所であっても自動車や原動機付自転車を追い越してもよい。
- 問題 41 対向車と正面衝突の恐れがある時は、少しでもハンドルとブレーキでかわすようにしなければならないが、やむを得ない場合で道路外が危険な場所であれば、道路外に出ることもためらってはならない。
- 問題 42 この標識は「幅員減少」を表している。
- 問題 43 二輪車はぬかるみや砂利道などでは、ブレーキをかけないようにスロットルで速度を一定に保ち、バランスをとりながら通過するのがよい。
- 問題 44 交差する道路が優先道路である時や道幅が明らかに広い場合は、徐行するとともに交差する道路を通行する車や路面電車の進行を妨げてはならない。
- 問題 45 この標識や標示のある車両通行帯では、小型特殊自動車、原動機付自転車、軽車両も通行することができる。
- 問題 46 全ての普通自動車の積載物の高さは、荷台から3.8mまでである。
- 問題 47 ハイドロブレーキング現象とは、空気圧が低い時に起こる現象である。
- 問題 48 タイヤがパンクしたので、急ブレーキをかけ、その後車体を立て直した。
- 問題 49 仮免許で路上練習する時、仮免許練習標識はその車の前か後ろにつけなければならない。
- 問題 50 信号機のある踏切で青色の灯火の時は、一時停止しなくても通過することができる。
- 問題 51 他の車をけん引している車は、その構造に関係なく高速道路を通行することはできない。
- 問題 52 自動車は他の車を追い越すときは、その右側を通行しなければならない。
- 問題 53 この標識は、大型貨物自動車と特定中型貨物自動車、大型特殊自動車の通行を禁止している。
- 問題 54 交通事故の責任は運転者だけが負うべきであるから、車の管理が悪く勝手に持ち出されて起きた事故であっても車の持ち主には何の責任もない。
- 問題 55 霧の濃い時は、視界がとて狭くなるので道路の中央線やガードレール、前の車の尾灯を目安に速度を落として運転するのがよい。
- 問題 56 車を運転中、行き先がわからなくなったので、備え付けのカーナビゲーションを注視しながら走行した。
- 問題 57 運転者が疲労の時、眠気を誘うような薬を飲んだ場合は、運転をしないほうがよい。
- 問題 58 消火栓、指定消防水利の標識が設けられている位置や消防用防火水そうの取り入れ口から5m以内の場所には駐車することができない。
- 問題 59 この標識は、標識に示されている最大幅より車幅の広い車は通行することができない。
- 問題 60 踏切を通過しようとする時は、その直前(停止線がある時はその直前)で一時停止をして安全を確かめなければならないが、見通しがきくところや踏切警手がいるところでは、徐行して通過することができる。
- 問題 61 昼間、故障などで駐車する時は、ボンネット、トランクを開けて駐車していることが解りやすくなったほうがよい。
- 問題 62 道路の左側が工事中だったので、左折する時、中央より右寄りを走行した。
- 問題 63 原動機付自転車の荷台に、6歳未満だったので子供を乗せて走行した。
- 問題 64 この標識のある区間で、他の車を追い越す時は、必ず警音器を鳴らさなければならない。
- 問題 65 交差点とその手前から30m以内の場所では、追い越しも追い抜きもしてはならない。
- 問題 66 エンジンオイルの量は、オイル・レベルゲージに付着しないほうがよい。
- 問題 67 雪の日は他の車の通った後をできるだけ避けて通行したほうがよい。
- 問題 68 オートマチック車では、ブレーキペダルをしっかりと踏んでおかないとアクセルペダルを踏まなくても自動車がゆっくり動き出すことがあるが、これをクリープ現象という。
- 問題 69 夜間、走行中は自分のライトと対向車のライトで道路の中央付近の視界が明瞭になり、障害物などの発見がしやすくなる。
- 問題 70 夜間、二輪車に乗る時は、反射性のよい衣服または反射材のついた乗車用ヘルメットを着用するとよい。
- 問題 71 この標識のある道路では、大型乗用自動車と特定中型乗用自動車は通行してはならない。
- 問題 72 大型特殊免許か普通免許、準中型免許を受けて通算2年以上経過している者は、中型免許を受験することができる。
- 問題 73 大型免許又は中型免許を受けようとする者は、普通免許の運転経験が2年以上必要である。
- 問題 74 交通整理の行われている交差点で警察官が「止まれ」の合図をしたが、信号が青だったので徐行して通過した。
- 問題 75 人の乗り降りや5分以内の荷物の積み下ろしの為の停止は駐車にならない。
- 問題 76 この信号の矢印は、路面電車に対する信号なので、路面電車以外の歩行者や車は進行できない。
- 問題 77 停止距離とは、ブレーキが実際にきき始めてから車が停止するまでの距離をいう。



- 問題 78 転回する時の合図の時期は、転回しようとする地点の30メートル手前の地点に達した時である。
- 問題 79 高速道路の本線車道でやむを得ず急ブレーキをかける時は、クラッチペダルとブレーキペダルを同時に踏むのがよい。
- 問題 80 この標識は「上り急勾配あり」を表している。
- 問題 81 霧の時は、霧灯や前照灯を早めにつけ、危険防止のため必要に応じて警音器を鳴らすのがよい。
- 問題 82 勾配の急な上り坂では、確実に輪止めをすれば駐車してもよい。
- 問題 83 仮免許で練習を指導する場合、練習する車種の第二種免許を持っていれば、経験や年齢に関係なく、同乗指導できる。
- 問題 84 荷台のある原動機付自転車には、60キログラムまでの重さの荷物を積むことができる。
- 問題 85 二輪車でブレーキをかける時は、必ずクラッチを切ってからかけたほうがよい。
- 問題 86 ファンベルトの張り具合は、ベルトの中央部を手で押し、ベルトが少したわむ程度がよい。
- 問題 87 駐車場、車庫などの自動車専用の出入り口から3メートル以内の場所では、駐車も停車もできない。
- 問題 88 二輪車のチェーンは、ゆるみがなく張り過ぎている位の方がよい。
- 問題 89 この標識は、二輪の自動車は通行できないが原動機付自転車は通行できる。
- 問題 90 踏切を通る時は、対向車に注意をし、できる限り左端によって通過するのがよい。



問題 91 40Km/hで走行しています。前方の路面が濡れています。どのようなことに注意しますか？



- ①ただの水溜りで周りに人もいないので、泥跳ねの心配もないのでこのままの速度で通過する。
- ②橋の上は路面が凍りやすいので、速度を落とし慎重に通過する。
- ③路面が凍っているかもしれないが直進するので、すべることはないと思われるのでこのままの速度で通過する。

問題 92 右側の駐車場に入ろうとしています。この場合どのようなことに注意しますか？



- ①対向車が自車の所に来るまでには時間がかかると思われるので、対向車より先に右折をする。
- ②対向車より先に右折をしようとして、対向車の運転者があわてて急ハンドルや急ブレーキをかけたと危険なので対向車の通過を待って進行する。
- ③急いで右折をするとハンドル操作をミスしたり、スリップを起こすかもしれないので、対向車が通り過ぎるのを待って右折する。

問題 93 40Km/hで進行しています。この場合どのようなことに注意しますか？



- ①自転車の前方を子供が歩いているので、自転車が急に車道に出てくるかもしれないので、速度を落として様子を見ながら進行する。
- ②右側の歩道上の子供が、反対側の歩道上の子供の所へ、突然横断を始めるかもしれないので、速度を落として様子を見ながら進行する。
- ③自転車の前方の子供たちが、自転車の接近に驚き、避けるため車道に飛び出すかもしれないので、速度を落として様子を見ながら進行する。

問題 94 高速道路を100Km/hで進行しています。これから出口へ向かおうとしています。どのようなことに注意しますか？



- ①減速車線に入る前に、後続車に減速する事を知らせるために、ポンピングブレーキを使うようにする。
- ②前を走るトラックが急に減速をするかもしれないので、十分な車間距離をとって追突しないように進行する。
- ③右側車線を走行中の車が、急に進路を変え自車の前に割り込んでくるかもしれないので、動きに注意しながら進行する。

問題 95 20Km/hで進行しています。交差点を通過する時はどのようなことに注意しますか？



- ①人通りの少ない通りなので特に危険は無いと思われるので、速度はそのまま進行する。
- ②左右から車などの飛び出しがあるかもしれないので、徐行をして安全を確かめて進行する。
- ③20Km/hであれば直に止まれる速度だと思ってしまうので、左右の交通に注意して進行すれば問題ない。

# 全ての学科教習勉強用問題8 解答

↓ <sup>りゅうばんごう きょうじゅうこうむく お か きょうほん しら べんきょう</sup>  
履修番号を教習項目に置き換えて、教本で調べて勉強してください。

問題 1	○	履修番号 9	問題 26	○	履修番号 1・20	問題 51	×	履修番号 26	問題 76	○	履修番号 2
問題 2	○	履修番号 24	問題 27	×	履修番号 18	問題 52	○	履修番号 9	問題 77	×	履修番号 5
問題 3	○	履修番号 10	問題 28	×	履修番号 26	問題 53	○	履修番号 3	問題 78	○	履修番号 8
問題 4	×	履修番号 8	問題 29	○	履修番号 3・6	問題 54	×	履修番号 24	問題 79	×	クラッチはあとから踏む
問題 5	×	履修番号 24	問題 30	×	履修番号 19	問題 55	○	履修番号 19	問題 80	×	履修番号 3
問題 6	○	履修番号 4	問題 31	○	履修番号 15	問題 56	×	履修番号 1	問題 81	○	履修番号 19
問題 7	○	履修番号 1・17	問題 32	○	履修番号 5	問題 57	○	履修番号 17	問題 82	×	履修番号 22
問題 8	○	履修番号 21	問題 33	×	履修番号 4	問題 58	○	履修番号 22	問題 83	×	履修番号 10
問題 9	×	履修番号 8	問題 34	○	履修番号 3・6	問題 59	○	履修番号 3	問題 84	×	履修番号 23
問題 10	×	履修番号 3	問題 35	×	履修番号 19	問題 60	×	履修番号 6	問題 85	×	クラッチはあとから切る
問題 11	○	履修番号 4	問題 36	○	履修番号 6	問題 61	○	履修番号 19	問題 86	○	履修番号 21
問題 12	×	履修番号 2	問題 37	○	履修番号 22	問題 62	○	履修番号 4	問題 87	×	履修番号 22
問題 13	×	履修番号 7	問題 38	×	履修番号 6	問題 63	×	履修番号 23	問題 88	×	履修番号 21
問題 14	○	履修番号 26	問題 39	○	履修番号 9	問題 64	×	履修番号 8	問題 89	×	履修番号 3
問題 15	×	履修番号 3	問題 40	○	履修番号 9	問題 65	×	履修番号 9	問題 90	×	履修番号 6
問題 16	×	履修番号 10	問題 41	○	履修番号 19	問題 66	×	履修番号 21	問題91		
問題 17	○	履修番号 8	問題 42	×	履修番号 3	問題 67	×	履修番号 19	(1) × (2) ○ (3) ×		
問題 18	×	履修番号 21	問題 43	○	履修番号 19	問題 68	○	履修番号 5	問題92		
問題 19	×	履修番号 6	問題 44	○	履修番号 6	問題 69	×	履修番号 19	(1) × (2) ○ (3) ○		
問題 20	×	履修番号 8	問題 45	○	履修番号 5	問題 70	○	履修番号 20	問題93		
問題 21	×	履修番号 24	問題 46	×	履修番号 23	問題 71	○	履修番号 3	(1) ○ (2) ○ (3) ○		
問題 22	○	履修番号 23	問題 47	×	履修番号 19	問題 72	○	履修番号 10	問題94		
問題 23	○	履修番号 8	問題 48	×	履修番号 19	問題 73	×	履修番号 10	(1) × (2) ○ (3) ○		
問題 24	○	履修番号 8	問題 49	×	履修番号 10	問題 74	×	履修番号 2	問題95		
問題 25	○	履修番号 9・18	問題 50	○	履修番号 6	問題 75	○	履修番号 22	(1) × (2) ○ (3) ×		

## ☆見直しのポイント

不正解だった問題やわからなかった問題は、なぜ「○」なのか、なぜ「×」なのかを学科教本を使って理解できるまで勉強しましょう。→問題で覚えると、問題文が変わるとわからなくなります。